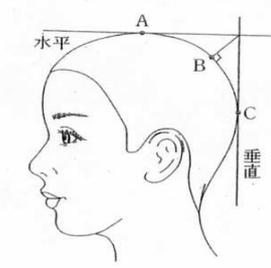


H17・春

- 問題1 頭部の基準となるポイントの次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。
- ① トップポイント・・・・・・前頭部の生え際と正中線の交わった点
 - ② バックポイント・・・・・・正中線上で後頭部の一番凸の部分
 - ③ ゴールデンポイント・・・・・・頭部の頂点で正中線上の点
 - ④ ネーブポイント・・・・・・耳のつけ根の上の部分

H17・夏

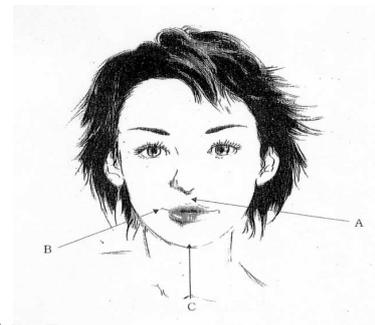
- 問題2 右図は頭部の基準となるポイントを示した図である。次のA、B、Cの各部の名称の組み合わせのうち、正しいものはどれか。



- | A | B | C |
|------------|-----------|-----------|
| ① フロントポイント | ゴールデンポイント | バックポイント |
| ② トップポイント | バックポイント | ゴールデンポイント |
| ③ トップポイント | ゴールデンポイント | バックポイント |
| ④ フロントポイント | トップポイント | ゴールデンポイント |

H18・夏

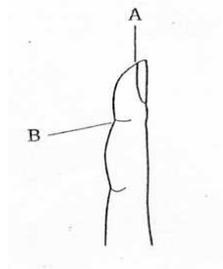
- 問題3 右図は顔部の名称を表したものである。次のA、B、Cに該当する語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。



- | A | B | C |
|------|----|--------|
| ① 人中 | 口裂 | オトガイ |
| ② 人中 | 口角 | オトガイ |
| ③ 鼻唇 | 口角 | 口裂 |
| ④ 人中 | 口裂 | オトガイ唇溝 |

H21・春

- 問題4 右図は手指を表したものである。次の美容用語としてA、Bに該当する語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。



- | A | B |
|------|------|
| ① 指先 | 第1関節 |
| ② 指頭 | 第3関節 |
| ③ 指腹 | 第1関節 |
| ④ 指先 | 第3関節 |

H21・夏

- 問題5 美容技術を行ううえで頭部の基準となるポイントに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① フロントポイントとは、前頭部の生え際と正中線の交わった点をいう。
 - ② ゴールデンポイントとは、頭部の頂点で正中線上の点をいう。
 - ③ ネーブポイントとは、正中線上後頭部の一番凸の部分の点をいう。
 - ④ バックポイントとは、正中線と襟足が交差した部分の点をいう。

H22・夏

- 問題6 美容用語とその説明に関する次の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。
- ① ヘムライン・・・・・・デザインによってできた毛髪と顔や首との境
 - ② フロントライン・・・・・・鬢（びん）の生え際
 - ③ トップポイント・・・・・・正中線上で頭部の頂点
 - ④ バックポイント・・・・・・正中線上で後頭部の一番凸の部分

H24・夏

- 問題7 作業点と姿勢に関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。
『技術を施す個所に（ A ）して作業することが、正しい（ B ）の基本である。また、（ C ）の高さにおいて技術を施すことが望ましい。』

- | A | B | C |
|------|----|----|
| ① 並行 | 姿勢 | 肩 |
| ② 正対 | 技術 | 目 |
| ③ 並行 | 技術 | 腕 |
| ④ 正対 | 姿勢 | 心臓 |

H25・春

問題8 頭部の基準となるポイントに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① トップポイントとは、前頭部の生え際と正中線の交わった点をいう。
- ② ゴールデンポイントとは、正中線上で頭部の頂点をいう。
- ③ バックポイントとは、正中線上で後頭部の一番凸の部分をいう。
- ④ ネーブポイントとは、耳のつけ根の上の部分进行いう。

H25・夏

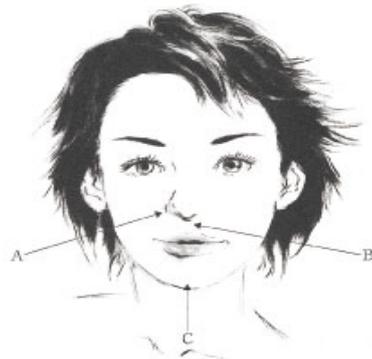
問題9 美容における頭部の区分に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① バックポイントとは、正中線上で後頭部の一番凸の部分をいう。
- ② ゴールデンポイントとは、頭部の頂点で正中線上の点をいう。
- ③ ヘムラインとは、フロントラインとサイドラインをいう。
- ④ トップポイントとは、前頭部の生え際と正中線の交わった点をいう。

H26・春

問題10 下図は顔部の名称を表したものである。次のA、B、Cに該当する語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

- | | | | |
|---|----|-----|--------|
| | A | B | C |
| ① | 鼻翼 | 人中 | オトガイ |
| ② | 鼻背 | 人中 | オトガイ唇溝 |
| ③ | 鼻翼 | 鼻唇溝 | オトガイ唇溝 |
| ④ | 鼻背 | 鼻唇溝 | オトガイ |



H26・夏

問題11 顔部の部位に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 上眼瞼は、眼球の下に位置する。
- ② 口角は、人中の上に位置する。
- ③ 眉間は、左右の眉毛の中間に位置する。
- ④ 鼻唇溝は、鼻根から口角につながる溝である。

H27・夏

問題12 次の文章の（ ）内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「頭部の基準となるゴールデンポイントは、（ A ）を通る水平線と（ B ）を通る垂直線が交差するところから頭皮に（ C ）に下ろした（ D ）上の点である。」

- | | | | | |
|---|----------|---------|-----|-----|
| | A | B | C | D |
| ① | フロントポイント | バックポイント | 45度 | 正中線 |
| ② | トップポイント | ネーブポイント | 45度 | 水平線 |
| ③ | トップポイント | バックポイント | 90度 | 正中線 |
| ④ | フロントポイント | ネーブポイント | 90度 | 水平線 |

H28・夏

問題13 美容技術における作業姿勢に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 安定した姿勢をとるためには、技術者の重心から下ろした垂線が、両足に囲まれた領域内にあることが必要である。
- ② 不安定な姿勢は、疲労を早め、作業効率低下の原因となる。
- ③ ワインディング技術は、施術部位に正対して作業をすることが基本である。
- ④ 肩の関節を固定させて手を動かすときは、肘をまっすぐに伸ばして作業すると効率的である。

H29・春

問題14 美容用語とその説明に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- ① フロントポイント・・・髪（びん）の生え際
- ② ゴールデンポイント・・・頭部の正中線上の頂点
- ③ サイドライン・・・額の生え際
- ④ ヘムライン・・・デザインによってできた毛髪と顔や首との境

H29・夏

問題15 美容における頭部の区分と名称に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ゴールデンポイントとは、正中線上で後頭部の一番凸の部分を用いる。
- ② フロントポイントとは、前頭部の生え際と正中線の交差点を用いる。
- ③ フェイスラインとは、毛髪と顔や首との境目を用いる。
- ④ バックポイントとは、正中線と襟足が交差した点を用いる。

H30・春

問題16 次の名称のうち、人体の頭部にないものはどれか。

- ① ルヌーラ
- ② 人中
- ③ オトガイ
- ④ 鼻唇溝

H30・後期

問題17 美容における頭部の区分とその基準となるポイントに関する次の文章の（ ）内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

『頭部の生え際を（ A ）、デザインによってできた毛髪と顔や首との境を（ B ）とよぶ。また、頭部の頂点で正中線上の点を（ C ）、正中線上で後頭部の一番凸の部分を（ D ）という。』

- | A | B | C | D |
|-----------|---------|----------|-----------|
| ① フロントライン | ヘムライン | フロントポイント | ゴールデンポイント |
| ② ヘアライン | ヘムライン | トップポイント | バックポイント |
| ③ フロントライン | フェイスライン | トップポイント | ゴールデンポイント |
| ④ ヘアライン | フェイスライン | フロントポイント | バックポイント |

H31・前期

問題18 美容技術における作業姿勢に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 立位作業で安定した姿勢をとるためには、技術者の重心から下ろした垂線が両足に囲まれた領域内にあることが必要である。
- ② シャンプーイングなどの前傾姿勢は、頭部の位置が不自然なため、首や肩、腰の筋肉に負担がかかる。
- ③ パーマネント技術のワインディングでは、顧客の頭部が技術者の目の高さにあることがよい。
- ④ 肩の関節を固定させて手を動かす作業では、肘を伸ばして作業するより、肘に余裕をもたせたほうが作業が容易である。

H31・後期

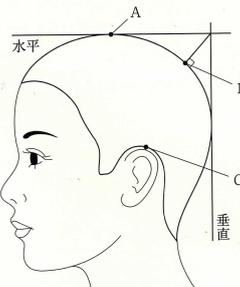
問題19 頭部の名称に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① オトガイは、下唇の下に位置する。
- ② 鼻唇溝は、鼻根から口角につながる溝である。
- ③ 鼻翼は、鼻尖と上唇の間に位置する。
- ④ 眉間は、眉毛と上眼瞼の間に位置する。

R4 後期

問題20 下図は、頭部の基準となるポイントを表したものである。ABCに該当する名称の次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

- | A | B | C |
|-------------|-----------|---------|
| ① ゴールデンポイント | トップポイント | イヤーポイント |
| ② トップポイント | ゴールデンポイント | イヤーポイント |
| ③ ゴールデンポイント | トップポイント | ネーブポイント |
| ④ トップポイント | ゴールデンポイント | ネーブポイント |



R5 前期

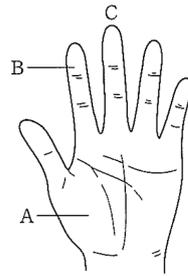
問題21 美容技術における作業姿勢に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 立位作業を行うときは、技術者の重心から下ろした垂線が両足に囲まれた領域内にあると姿勢が安定する。
- ② 技術を施す箇所に正体して作業をすることが、正しい姿勢の基本である。
- ③ パーマネントウェーブ技術でロッドを巻くときは、頭部が技術者の目の高さとなるようにする。
- ④ 肩の関節を固定させて手を動かす作業を行うときは、肘に余裕を持たせて手先を動かすと良い。

R6 前期

問題22 下図は、手掌を表したものである。A、B、Cに該当する名称の次の組合せのうち正しいものはどれか。

- | | A | B | C |
|---|-----|----|----|
| ① | 小指球 | 指先 | 中指 |
| ② | 母指球 | 指腹 | 中指 |
| ③ | 小指球 | 指腹 | 環指 |
| ④ | 母指球 | 指先 | 環指 |



H17・夏

問題1 美容用具に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

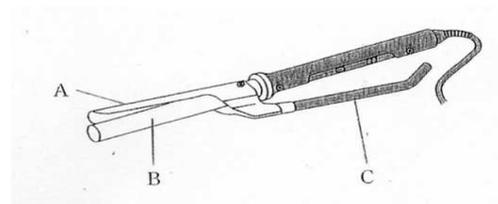
- ① メイクアップ用ブラシには、ボタン刷毛や板刷毛、水刷毛などがある。
- ② セニングシザーズは、静刃の目数が多いほど1度に多くそぐことができる。
- ③ 替刃式レザーの刃線は、内曲線状のものがよい。
- ④ ハンドドライヤーは、一般にブロータイプである。

H18・春

問題2 右図はヘアアイロンの各部の名称について示した図である。
次のA、B、Cの各部の名称の組み合わせのつち、正しいものはどれか。

A B C

- ① ロッド・・・・・・・・・・グループ・・・・・・・・・・グループハンドル
- ② グループ・・・・・・・・・・スクリュー・・・・・・・・・・ロッドハンドル
- ③ グループ・・・・・・・・・・サーモスタット・・・・・・・・・・スクリュー
- ④ グループ・・・・・・・・・・ロッド・・・・・・・・・・グループハンドル



H19・春

問題3 コームに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 歯先は、頭皮に接して毛髪を引き起こす手引きをする。
- ② 歯元は、コーム全体の支えとなり、バランスをとる。
- ③ 歯は、コームの目に入った毛髪を一線にそろえる。
- ④ 胴は、引き起こされた毛髪を垂直に立てて両側から支える。

H19・夏

問題4 シザーズに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① シザーズを閉じたときに鉄身の裏にあきがなく、動刃と静刃が密着しているものを選定するとよい。
- ② 小指掛のあるシザーズでは、動刃は小指掛のある方の刃になる。
- ③ アールシザーズは、一度の操作で毛髪を適度に梳くことができる。
- ④ 一般にミニシザーズと呼ばれているものは、細かいカットがしやすい。

H20・春

問題5 レザーに関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。

- a 替刃のレザーは、刃をホルダーに取り付けて用いるものである。
- b 安全カバーの付いた替刃のレザーは、横すべりして切りすぎる危険がある。
- c 本レザーの刃は、直線状または内曲線状につくられている。
- d レザーは、バックとエッジが平行でねじれていないものがよい。

- ① a と b
- ② b と c
- ③ c と d
- ④ a と d

H20・夏

問題6 ブラシに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① ヘアブラッシング用は、ある程度硬くて弾力のあるものを用いる。
- ② 毛払いブラシは、獣毛やナイロン製のやわらかくて毛足の長いものを用いる。
- ③ テンションを効かしたブロードライスタイリングを行う場合は、目の粗いブラシを用いる。
- ④ ブロードライスタイリングは、耐熱性のブラシを用いる。

H21・夏

問題7 コームに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 歯先は、コームの目に入った毛髪を一線にそろえるはたらきをする。
- ② 歯は、引き起こされた毛髪を垂直に立てて両側から支え、そろえるはたらきをする。
- ③ 歯元は、コーム全体の支えとなり、バランスをとるはたらきをする。
- ④ 胴は、頭皮に接して毛髪を引き起こす手引きをする。

H23・春

問題8 コームに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 歯元は、頭皮に接して毛髪を起す手引きをする。
- ② 消毒の際に消毒液に長くつけすぎると、コームが曲がる場合があるので注意する。
- ③ 消毒は、蒸気消毒や煮沸消毒を避ける。
- ④ 凹凸やねじれがなく、全体の厚みが均等のものがよい。

H23・夏

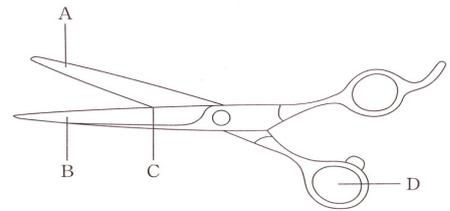
問題9 美容用具に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① クリッパーは、シザーズと同じようにスライスした毛束をカットすることができる。
- ② トリマーは、刃が小さくネーブ処理に適している。
- ③ レザーの刃は、内曲線状のもので適している。
- ④ シザーズは、母指で操作するほうの刃が動刃となる。

H24・春

問題10 右図のA,B,C,Dに該当する名称の次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

- | A | B | C | D |
|------|----|----|-----|
| ① 鋏先 | 鋏背 | 接点 | 薬指孔 |
| ② 動刃 | 静刃 | 交点 | 母指孔 |
| ③ 鋏背 | 鋏先 | 交点 | 薬指孔 |
| ④ 静刃 | 動刃 | 接点 | 母指孔 |



問題11 美容用具に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① クリッパーは、シザーズと同じようにスライスした毛束をカットすることができる。
- ② ヘアアイロンのロッドは毛髪を押さえ、グルーブは毛髪を挟むはたらきをする。
- ③ タービネートタイプのドライヤーは、音が静かで毛髪も乱れにくい。
- ④ ヘアスチーマーは、蒸気の粒子の細かいものがよい。

H25・春

問題12 ヘアスチーマーに関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「ヘアスチーマーは、（ A ）により、薬剤の（ B ）したり、頭皮の（ C ）を高めたりするなどはたらきをする」

- | A | B | C |
|------|-------|------|
| ① 熱風 | 作用を軽減 | 生理機能 |
| ② 蒸気 | 浸透を促進 | 物質代謝 |
| ③ 熱風 | 定着を増加 | 可溶化 |
| ④ 蒸気 | 浸透を軽減 | 血行 |

H25・夏

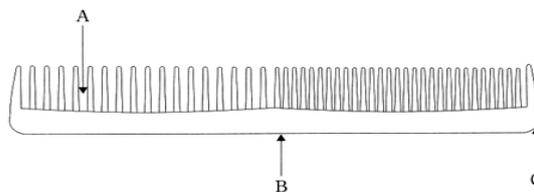
問題13 シザーズに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① シザーズは、使用目的によりカッティングシザーズとセニングシザーズとに分けられる。
- ② シザーズの操作において、母指で操作する刃を静刃という。
- ③ アールシザーズは、フロント、サイド、ネーブなどの細かい部分の修整や、毛先のつながりをつけるのに適している。
- ④ シザーズを選ぶには、開閉したとき、交点での接触圧が均等であるものがよい。

H27・春

問題14 下図はコームを表したものである。次のA、B、Cに該当する名称の組合せのうち、正しいものはどれか。

- | A | B | C |
|-----|---|---|
| ① 歯 | 胴 | 背 |
| ② 目 | 背 | 肩 |
| ③ 歯 | 背 | 目 |
| ④ 目 | 肩 | 胴 |



H27・夏

問題15 シザーズに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① シザーズは開閉したときに交点での接触圧が均等であるものがよい。
- ② アールシザーズは、刃が弓なりに反っているので、フロントなどの細かい部分の修整に適している。
- ③ セニングシザーズは、毛髪の分量をほどよく整えるために用いる。
- ④ 小指掛のあるシザーズでは、小指掛のあるほうの刃が動刃となる。

H28・春

問題16 ブラシの手入れ法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① やわらかい毛のブラシは、洗剤に浸すと毛が抜けるおそれがあるので、指先で汚れだけをはらう。
- ② かたい毛のブラシは、洗剤に浸し、洗浄ブラシで汚れをこすり落とす。
- ③ 洗浄後のブラシは、傷まないように毛を上に向けて乾かす。
- ④ ブラシはコームより汚れが付きにくいので、頻繁に洗浄・消毒をする必要はない。

H28・夏

問題17 コームに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 歯元は、コーム全体の支えとなり、バランスをとる。
- ② 歯は、コームの目に入った毛髪を一線にそろえる。
- ③ 歯先は、頭皮に接して毛髪を引き起こす手引きをする。
- ④ 胴は、引き起こされた毛髪を垂直に立てて両側からささえる。

H29・春

問題18 ブラシに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 毛払いブラシは、かたくて毛の短いものがよい。
- ② ネイルブラシは、カラーリング後に、仕上げとして用いられる。
- ③ メイクアップ用ブラシの板刷毛は、舞台化粧や花嫁・舞妓（まいこ）の化粧に用いられる。
- ④ ヘアブラッシング用ブラシは、やわらかくて毛の長いものがよい。

H30・春

問題19 ブラシの手入れ方法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 使用したブラシは、消毒を行う前に洗浄する。
- ② 洗浄したブラシは、毛が変形しないよう、毛を上に向けて乾かす。
- ③ チークブラシは、洗浄ブラシで汚れを落とす。
- ④ 動物毛のブラシは、汚れが付きにくいので、使用の都度洗浄・消毒を行う必要がない。

H30・後期

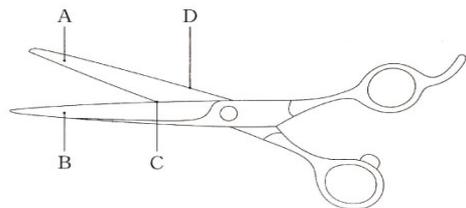
問題20 シザーズに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① セニングシザーズは、毛量をほどよく整えるために用いる。
- ② 母指で操作する方の刃を動刃という。
- ③ 動刃と静刃の間に、凹レンズ状のあきが正確につくられているものがよい。
- ④ シザーズを開閉したときに、交点での接触圧が均等であるものが良い。

H31・前期

問題21 右図のA、B、C、Dに該当する名称の次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- | | A | B | C | D |
|---|----|----|----|----|
| ① | 動刃 | 静刃 | 交点 | 銜背 |
| ② | 静刃 | 動刃 | 交点 | 銜背 |
| ③ | 動刃 | 静刃 | 触点 | 刃線 |
| ④ | 静刃 | 動刃 | 触点 | 刃線 |



H31・後期

問題22 シザーズの選定法と手入れ法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① シザーズを開閉したときに、ヒットゴム（接点）での接触圧が均等であるものはよい。
- ② 動刃と静刃の間に、凹レンズ状のあきが正確につくられているものがよい。
- ③ 使用した後は、毛くずなどの汚れをふき取り、消毒してから清潔に保管する。
- ④ ネジが緩んでしまうので、オイルはネジの部分に決してつけてはいけない。

R2・前期

- 問題23 シザーズに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① シザーズを開閉したときに、2枚の刃の交点での接触圧が均等であるものがよい。
 - ② 動刃と静刃の間に、凸レンズ状のあきが正確につくられているものがよい。
 - ③ 母指で操作する方の刃が静刃になる。
 - ④ シザーズは、相対した2枚の刃による剪断応力を利用している。

- 問題24 毛髪用電気器具に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① ヘアアイロンのスクリュー（ねじ）は、グループハンドル開閉の支点である。
 - ② 毛髪用電気器具の熱源として、遠赤外線を利用したものはない。
 - ③ ヘアアイロンは、熱と物理的な力によって、毛髪の構造に変化を与える。
 - ④ タービネートタイプのドライヤーは、風の循環と旋回を利用している。

R2・後期

- 問題25 コーム各部の名称とそのはたらきに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 肩は、コームの目に入った毛髪を一線にそろえるはたらきをする。
 - ② 胴は、コーム全体の支えとなり、バランスをとるはたらきをする。
 - ③ 歯は、毛髪を引き起こし垂直に立てて両側から支え、そろえるはたらきをする。
 - ④ 歯先は、頭皮に接して毛髪を引き起こす手引きをする。

- 問題26 ヘアドライヤーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① ブロータイプのヘアドライヤーは、音が静かで毛髪も乱れにくい、タービネートタイプに比べてドライイングに時間を要する。
 - ② ヘアドライヤーは、ファンの回転によって起こされた風がニクロム線によって熱せられ、送風される仕組みになっている。
 - ③ 温度を一定に保つため、着脱式のアタッチメントを使用する。
 - ④ ヘアドライヤーの熱によって毛髪の水分を蒸発させるが、結合水まで蒸発するとオーバードライとなる。

R3・前期

- 問題27 美容の電気器具に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 電熱式アイロンに内蔵されたサーモスタットは、一定の温度を保つはたらきをする。
 - ② ハンドドライヤーは、タービネートタイプである。
 - ③ スタンドドライヤーは、消費電力が2,000W以上のものが多い。
 - ④ ヘアスチーマーは、乾熱を利用して技術効果を高めるはたらきをする。

R3・後期

- 問題28 シザーズに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 力学的には、てこの原理を応用している。
 - ② 薬指孔のある方の刃が静刃である。
 - ③ 2枚の刃による剪断応力を利用している。
 - ④ 動刃と静刃の間にあきのないものがよい。

R4・前期

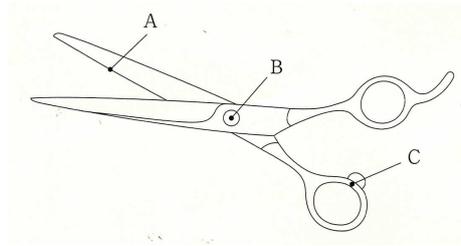
- 問題29 次のうち、モーターと発熱器の両方を内蔵する美容用具はどれか。
- ① クリッパー
 - ② ワッフルアイロン
 - ③ ヘアドライヤー
 - ④ ホットカーラー

- 問題30 ヘアカット用レザーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 本レザーの刃線の形態は、内曲線状である。
 - ② 替刃のレザーの刃は、直線状である。
 - ③ カバーのついた替刃のレザーは、本レザーと比較すると横滑りしないので安全性が高い。
 - ④ 背と切れ刃が平行であり、ねじれがないものがよい。

R4・後期

問題31 下図は、シザーズが応用しているこの原理での力学的な点を表したものである。ABCに該当する名称の次の組み合わせのうち正しいものはどれか。

- | | A | B | C |
|---|-----|----|-----|
| ① | 作用点 | 支点 | 力点 |
| ② | 力点 | 交点 | 作用点 |
| ③ | 力点 | 支点 | 作用点 |
| ④ | 作用点 | 交点 | 力点 |

**R5・前期**

問題32 シザーズに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 母指で操作する方の刃を静刃という。
- ② ティッシュペーパーをゆっくりと切ってみたときに、すべるものがよい。
- ③ 交点での接触圧が開く時よりも閉じるときに強いものがよい。
- ④ 動刃と静刃の間に凸レンズ状のあきが正確に作られているものがよい。

問題33 ヘアアイロンに関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「ヘアアイロンは、(A) と物理的な力によって毛髪の変容に作用を与える。

ロッドの素材には、ステンレスやセラミックの他、ヘアローションなどが焦げ付かないように表面に(B)加工を施したもの

などがある。電熱式ヘアアイロンでは、ニクロム線と(C)との接続部分は壊れやすく、絶縁体が不良になると感電の危険がある。」

- | | A | B | C |
|---|---|--------|-----|
| ① | 熱 | アクリル樹脂 | プラグ |
| ② | 光 | フッ素樹脂 | プラグ |
| ③ | 光 | アクリル樹脂 | コード |
| ④ | 熱 | フッ素樹脂 | コード |

R5・後期

問題34 コームの各部の名称とその働きに関する次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

- ① 歯元・・・コーム全体の支えとなり、バランスをとる。
- ② 胴・・・毛髪を引き起こし垂直に立てて両側から支え、そろえる。
- ③ 歯先・・・頭皮に接して毛髪を引き起こす手引きをする。
- ④ 歯・・・コームの目に入った毛髪を一線にそろえる。

問題35 シザーズの操作に関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「(A)で操作する方の鋏身を安定させる。(B)で操作する方の刃が(C)となる。」

- | | A | B | C |
|---|----|----|----|
| ① | 母指 | 薬指 | 静刃 |
| ② | 薬指 | 薬指 | 動刃 |
| ③ | 母指 | 母指 | 静刃 |
| ④ | 薬指 | 母指 | 動刃 |

R6・前期

問題36 次のコームの部位のうち、コームの目に入った毛髪を一線にそろえる働きをするものはどれか。

- ① 歯
- ② 肩
- ③ 歯元
- ④ 歯先

H17・春

問題1 リンス・コンディショナー・トリートメントに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① リンスは、柔軟性と光沢のある毛髪に仕上げることが主となっている。
- ② コンディショナーは、毛髪に艶や潤いを与え、感触がよくなるように毛髪の表面にはたらきかける。
- ③ ヘアトリートメントは、毛髪に必要な手当てを施すことで、正常な状態に近づけ毛髪を保護する。
- ④ プレトリートメントは、酸性効果のあるリンス剤を用いて、毛髪を本来の状態に戻す。

H17・夏

問題2 シャンプー剤の特徴に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 洗浄効果を主としたシャンプー剤は、脂性の頭皮及び毛髪に使用する。
- ② コンディショニング効果のあるシャンプー剤は、乾性の頭皮及びダメージした毛髪のコンディションを整える目的で用いられる。
- ③ ヘアカラー用シャンプー剤は、ヘアカラーの施術後、またはヘアカラーを繰り返している毛髪のpHを整え、保湿効果を高めた弱酸性のシャンプー剤である。
- ④ 抗ふけ効果のあるフケ取りシャンプー剤は、パーマメントウェーブ前に使用する。

H18・春

問題3 オイリースカルプトリートメントに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 皮脂が不足して、頭皮が乾燥している状態のときに行う。
- ② 頭皮の皮脂の分泌が過多の場合に行う。
- ③ フケの除去のために行う。
- ④ 頭皮が正常な状態のときに行う。

H18・夏

問題4 スカルプトリートメントに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ダンドラフスカルプトリートメントは、頭皮が乾燥している場合に行う。
- ② ドライスカルプトリートメントは、正常な頭皮の場合に行う。
- ③ オイリースカルプトリートメントは、頭皮の皮脂の分泌が過多の場合に行う。
- ④ ノーマルスカルプトリートメントは、フケ除去のために行う。

H19・春

問題5 シャンプー剤に含まれているアニオン界面活性剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 洗浄効力がある。
- ② 泡立ちがきめ細かく、豊かである。
- ③ 刺激が弱い。
- ④ 毛髪の静電気を防止する。

H19・夏

問題6 シャンプーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 毎日シャンプーしても適切な洗い方であれば、洗いすぎることはない。
- ② 毛髪は、水分を吸収して膨潤しているので、毛髪を強くこすり合わせてシャンプーすると毛小皮をいためる。
- ③ パーマメントウェーブの前に行うシャンプーは、頭皮に刺激を与えないように気をつける。
- ④ シャンプー剤は一度に多量に使用すると効果的で毛髪も傷めることもない。

H20・春

問題7 シャンプー剤の種類と選び方に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 脂性の頭皮や毛髪には、コンディショニング効果のあるシャンプー剤が適している。
- ② アルカリ性に傾いていたんでいる毛髪には、ヘアカラー用シャンプー剤が適している。
- ③ 乾性の頭皮には、ジंकピリチオンなどの殺菌剤を配合したシャンプー剤が適している。
- ④ フケの多い頭皮には、酸性効果のあるクエン酸を配合したシャンプー剤が適している。

問題8 シャンプー前のブラッシングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 毛髪の汚れである頭皮のフケを浮かせて除去しやすくする。
- ② マッサージ効果によって頭皮の新陳代謝を促す。
- ③ どの部分もつむじから生え際に向けて行う。
- ④ 毛髪のもつれをほぐし、抜けるべき毛髪をすき取る。

問題9 頭皮が乾燥している状態の場合に行うスカルプトリートメントは、次のうちどれか。

- ① ノーマルスカルプトリートメント
- ② ドライスカルプトリートメント
- ③ オイリースカルプトリートメント
- ④ ダンドラフスカルプトリートメント

H20・夏

問題10 シャンプーイングに関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。

- a シャンプーに使用のお湯の温度は、一般に25～28°Cが適温とされている。
- b パーマネントウェーブやヘアカラーリングの前にシャンプーを行う場合は、頭皮を刺激するような成分の含まれるシャンプー剤を用いるのは控える。
- c 適量以上のシャンプー剤を使っても、さほど洗浄力は増加しない。
- d 毛髪は水分を吸収して膨潤しているので、毛髪を強くこすり合わせてシャンプーするとよい。

- ① a と b
- ② b と c
- ③ c と d
- ④ a と d

問題11 リンス、コンディショナーの主成分に関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「リンス、コンディショナーの主成分として配合されている（ A ）は、毛髪の（ B ）に吸着し、毛髪の表面に皮膜をつくるので、（ C ）を防止してブラシのとおりをよくする。」

- | | A | B | C |
|---|-----------|-----|-----|
| ① | アニオン界面活性剤 | 脂肪分 | 枝毛 |
| ② | カチオン界面活性剤 | 表面 | 静電気 |
| ③ | アニオン界面活性剤 | 表面 | 静電気 |
| ④ | カチオン界面活性剤 | 脂肪分 | 枝毛 |

H21・春

問題12 スカルプトリートメントに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① スカルプトリートメントの技術過程を大別すると、物理的な方法と化学的な方法がある。
- ② 頭皮の生理機能を化学的な方法で健康に保持するため、ヘアトニック、スカルプトリートメント剤を使用する。
- ③ ダンドラフスカルプトリートメントは、フケ除去の目的で行う方法である。
- ④ スカルプケアで使用する育毛剤の成分であるグリチルリチン酸モノアンモニウムは、血行促進の効果がある。

H22・春

問題13 PPTトリートメントに関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「PPT（加水分解コラーゲン）トリートメントは、（ A ）配合のポリペプチドが毛髪に吸着し、（ B ）にすぐれている。」

- | | A | B |
|---|-----|------|
| ① | 低濃度 | 保護作用 |
| ② | 高濃度 | 修復作用 |
| ③ | 低濃度 | 加温作用 |
| ④ | 高濃度 | 補強作用 |

問題14 スカルプマッサージ技術の叩打法（パーカッション）に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① タッピングは、指の掌面を用いて指頭叩打する。
- ② カッピングは、こぶしで叩打する。
- ③ ピーディングは、手掌で叩打する。
- ④ ハッキングは、手掌をカップ状にくぼませ叩打する。

H22・夏

問題15 シャンプー剤に配合されているアニオン界面活性剤に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。

- a 洗浄効果を高める
- b 泡立ちをきめ細かく、豊かにする
- c 保湿力を高める
- d 毛髪の静電気を防止する

- ① aとb ② bとc ③ cとd ④ aとd

H23・春

- 問題16 リンス剤、コンディショナー剤、トリートメント剤の成分に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① ラノリン、スクワラン、エステル油などの油性成分は、過剰に失われた皮脂を補い、毛髪の水分蒸発をコントロールする。
 - ② カチオン界面活性剤は、毛髪のタンパク質に吸着し、毛髪表面に被膜をつくり、静電気を防止する。
 - ③ 毛髪の保護成分は、カチオンポリマーよりもカチオン界面活性剤の方が毛髪に長く残る。
 - ④ 加水分解コラーゲン（PPT）の成分であるアミノ酸は、損傷によって流れ出たタンパク質を補う役割をする。

H23・夏

- 問題17 リンス剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① リンス剤は、頭毛のpHと同じ弱酸性のものが望ましい。
 - ② ヘアカラー施術後には、酸性に傾いた頭毛のpHを元に戻す為、アルカリ性のリンス剤を用いる
 - ③ 配合されたアミノ酸は、毛表面に皮膜を作り、静電気を防止して柔らかな手触りにする。
 - ④ 乾性の頭皮には、湿潤効果のあるジंकピリチオンが配合されたリンス剤を用いる。

H24・春

- 問題18 スカルプマッサージの基本手技の打法と特徴に関する次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。
- ① ハッキング・・・両手の指間を開け、手掌の外側面で軽く交互に叩打する
 - ② タッピング・・・手掌をカップ状にくぼませて手の甲で頭、首、肩をリズムカルに叩く
 - ③ カッピング・・・指の掌面を用いて頭をはじくように叩打する
 - ④ ビーディング・・・手掌で平均的に刺激を与えるように叩打する

H24・夏

- 問題19 頭皮の皮脂の分泌が過多の場合に行うスカルプトリートメントは、次のうちどれか。
- ① オイリースカルプトリートメント
 - ② ダンドラフスカルプトリートメント
 - ③ ドライスカルプトリートメント
 - ④ ノーマルスカルプトリートメント

H25・春

- 問題20 シャンプーに関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。
- a ヘアカラーの施術後のシャンプーは、取れん作用を利用しながら行う。
 - b パーマネントウェーブ施術前のシャンプーは、頭皮を刺激しないように行う。
 - c ファーストシャンプーは、手の動きをやや細かくし、マッサージ効果を意識して行う。
 - d シャンプーに使用のお湯の温度は、一般に25～28℃が適温とされている。
- ①aとb ②bとc ③cとd ④aとd

H25・夏

- 問題21 コンディショニング効果のあるシャンプー剤の特徴に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 皮脂の分泌を抑えるジंकピリチオンが配合されているので、油性の頭皮や頭毛に適している。
 - ② ヘアカラー、パーマメントウェーブの施術によりアルカリ性に傾いた頭毛に適している。
 - ③ 洗浄力を多少おさえて皮脂をとりすぎず、コンディションを整えるので乾性の頭皮や頭毛に適している。
 - ④ 油性成分の配合が多く洗浄力が強いので、脂性の頭皮や頭毛に適している。

H26・春

- 問題22 ヘアトリートメント剤に関する次の文章の（ ）内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。
「PPTトリートメントは、高濃度配合の（ B ）が毛髪に吸着し、（ C ）作用にすぐれている。」

- | | | |
|---|-----------|----|
| | B | C |
| ① | ヒアルロン酸 | 保護 |
| ② | カチオン界面活性剤 | 補修 |
| ③ | ポリペプチド | 補修 |
| ④ | ラノリン | 保護 |

H26・夏

問題23 次の技術のうち、遠赤外線を利用すると大きな促進効果が期待できるものはどれか。

- ① ヘアトリートメント
- ② ヘアシャンプーイング
- ③ ヘアカットイング
- ④ ヘアカーリング

問題24 スカルプトリートメントに関する次の記述のうち、化学的な方法に該当するものはどれか。

- ① ヘアトニック、スカルプトリートメント剤などを使用し、頭皮及び毛髪の生理機能を健康に保持する方法
- ② スチームタオルやヘアスチーマーなどの湿熱、あるいは遠赤外線などの温熱を利用する方法
- ③ スカルプマッサージによる方法
- ④ ブラシを利用する方法

H27・春

問題25 スカルプマッサージ技術の揉捻法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 4指と母指を用いてもみほぐす。
- ② 手掌、4指、母指を用いて強くこする。
- ③ 指の掌面を用いて、頭をはじくように叩打する。
- ④ 手掌を用いて、左右の側頭部を圧迫する。

H27・夏

問題26 トリートメントに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① プレトリートメントは、パーマントウェーブやヘアカラーの施術前に行い、毛髪を保護して損傷の拡大を防ぐ。
- ② オイリースカルプトリートメントは、乾燥している頭皮に油分を補うために行う。
- ③ PPTトリートメントは、親水性の高いポリペプチドを用いており、毛髪の損傷補修作用に優れている。
- ④ オイルトリートメントは、加温して用いることにより浸透が促進され、油分が補われる。

H28・春

問題27 シャンプーイングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① シャンプーに使用のお湯の温度は、35°C以下が適温である。
- ② シャンプー前のブラッシングは、毛先から根元に向けて行う。
- ③ セカンドシャンプーでは手の動きを細かくし、マッサージ効果を意識して行う。
- ④ サイドシャンプーは、バックシャンプーに比べてネーブが洗いやすく、両手でしっかり洗うことができる。

H28・夏

問題28 スカルプトリートメントの要素に関する次の記述のうち、化学的な方法に分類されるものはどれか。

- ① ブラシを使用する方法。
- ② スカルプマッサージによる方法。
- ③ ヘアトニックを使用する方法。
- ④ ヘアスチーマーの湿熱を利用する方法。

H29・春

問題29 ヘアトリートメント技術に関する次の記述のうち、スクランチに該当するものはどれか。

- ① 手のひらの中で毛髪を包み込むようにして、ヘアトリートメント剤を手早く必要な部位にもみこむ。
- ② 手でストランドをにぎるようにして、両手で交互にスルーし、ヘアトリートメント剤を毛髪内部へ押し込み、毛髪表面を整える。
- ③ 人差し指と中指でストランドをはさみ、両手で交互にスルーし、ヘアトリートメント剤をなじませながら、毛髪表面を整える。
- ④ ストランドを軽く持ち上げ、ウェーブヘアカーラーを壊さないように、ゆっくり握るようになじませる。

H29・夏

問題30 スカルプマッサージ手技の打法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① タッピングは、手掌をカップ状にくぼませて両手を軽く握り、手の甲で頭、首、肩をリズムカルに叩打する。
- ② ハッキングは、両手の指間を開け、手掌の外側面で軽く交互に叩打する。
- ③ カッピングは、こぶしで叩打する。
- ④ ビーディングは、指の掌面を用いて頭をはじくように叩打する。

H30・春

問題31 バックシャンプーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 技術者は、シャンプーボールの後ろに立って施術する。
- ② フェイスマスクを使用しなくてもよい。
- ③ サイドシャンプーに比べてネーブが洗にくい。
- ④ 耳の後ろに指が入りにくく、洗い残しがちになる。

H30・後期

問題32 シャンプーイングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ブラッシングはゴールデンポイントからフロント・サイドの生え際に向かってとかすとよい。
- ② パーマネントウェーブやヘアカラーの施術前には、ファーストシャンプーだけを行う。
- ③ ヘアカラー施術後は、保湿性の高いアルカリ性のシャンプーが適している。
- ④ ファーストシャンプーは、セカンドシャンプーより手の動きを細かくし、時間をかけて洗うとよい。

H31・前期

問題33 コンディショニング効果を主としたシャンプー剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 乾性の頭皮やダメージを受けた毛髪の状態を整える目的で用いられる。
- ② 洗浄力を多少抑えて、パーマネントウェーブなどによって水分が過剰に失われた乾燥毛に適している。
- ③ 油成分の配合が少なく、洗浄力が強いので、脂性の頭皮や毛髪に適している。
- ④ カチオンポリマーやシリコン誘導体などが配合され、毛髪を保護する働きがある。

H31・後期

問題34 スカルプトリートメントを施す場合の化学的な方法は、次のうちどれか。

- ① ヘアトニックを使用する。
- ② スカルプマッサージを行う。
- ③ ブラシを使用する。
- ④ ヘアスチーマーなどの湿熱を利用する。

R2・前期

問題35 スカルプマッサージの基本手技に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 揉擦法は、両手掌を左右の耳介部にかぶさるように置き、指先が頭皮に触れる瞬間に力をいれてつまみ上げ、指先全体で円を描くように頭頂部までもんでいく手技
- ② 振動法は、強く頭皮を押し、手から急に力を抜く勢いで頭皮を強くこする手技。
- ③ 打法のハッキングは、指の掌面を用いて頭をはじくように叩打する手技。
- ④ 打法のタッピングは、両手の指間を開け、手掌の外側面で軽く交互に叩打する手技。

R2・後期

問題36 シャンプーイングの目的や方法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① シャンプーイングは、汚れを取り除き、その後のカットやブローなどヘアデザインを容易にする土台をつくる。
- ② セカンドシャンプーでは、ファーストシャンプーで落としきれなかった汚れをとるので、大きめの動きでファーストシャンプーより時間をかけない。
- ③ パーマネントウェーブ及びヘアカラー施術前のシャンプーは、薬剤が効果的にはたらくようにしっかりとしたタッチで頭皮をこする。
- ④ ヘアカラー施術後のアフターシャンプーは、薬剤を除去するため、時間をかけずに強めに洗う。

R3・前期

問題37 トリートメントに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① トリートメント剤に配合されているカチオン界面活性剤は、毛髪の補修作用にすぐれている。
- ② トリートメント剤は、加温して用いることにより、浸透が促進される。
- ③ トリートメント剤は、洗い流すタイプと洗い流さないタイプがある。
- ④ プレトリートメントは、パーマネントウェーブやヘアカラーの施術前に行われる。

R3・後期

問題38 リンスやトリートメントに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① リンス剤を用いずに、水やぬるま湯ですすぐことを、プレーンリンスングとよぶ。
- ② 石けんを主剤としたシャンプー剤の使用後には、アルカリ性のリンス剤が適している。
- ③ ヘアトリートメントの目的は、傷んだ毛髪を人工的に補強し、正常な状態に近づけること、また、それ以上傷まないように毛髪を保護することである。
- ④ パーマネントウェーブやヘアブリーチ、ヘアカラー施術後は、酸性効果のあるリンス剤を用いる。

R4・前期

問題39 シャンプーイングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① お湯の温度は、45～48°Cが適温である。
- ② 毛髪を強くこすり合わせてシャンプーすると、キューティクルを傷める。
- ③ パーマネントウェーブやヘアカラー施術前にシャンプーを行なう場合は、頭皮を強くこすり、汚れを落とす。
- ④ 毛髪の汚れがひどい場合は、一度に多量のシャンプー剤を使用するとよい。

R4・後期

問題40 次のうち、スカルプマッサージ手技の打法に該当しないものはどれか。

- ① タッピング
- ② ハッキング
- ③ カッピング
- ④ ストロッキング

R5・前期

問題41 次のスカルプトリートメントの方法のうち、化学的方法に分類されるものはどれか。

- ① ブラッシングによる方法
- ② スカルプマッサージによる方法
- ③ ヘアトニックを用いる方法
- ④ ヘアスチーマーの湿熱を用いる方法

R5・後期

問題42 次のうち、スカルプマッサージの基本手技の揉捻法（ペトリサージュ）に該当するものはどれか。

- ① 皮膚を抑えつけながら強く擦る。
- ② 指先だけでなく腕全体で、皮膚や下部組織に振動を伝える。
- ③ 圧迫することで充血を調節し、刺激する。
- ④ 4指を母指を用いてもみほぐす。

R6・前期

問題43 ヘッドスパに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① シャンプーだけでは取り除けない毛穴の老廃物を取り除き、頭皮ケアを行う。
- ② 血行を促進させ、新陳代謝を高めるために、頭部のマッサージを行う。
- ③ 頭皮環境の改善が目的なので、髪質改善のためのトリートメントは同時に行わない。
- ④ 施術中に、音やアロマなどでリラックスしてもらおう。

R2 後期

問題1 美容デザインにおける錯覚現象に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 線をさまざまな形に配置して錯覚を生じさせるものを、化学的錯視という。
- ② 幾何学的錯視には、距離・大きさに関する錯視と角度・方向に関する錯視がある。
- ③ ボリュームの大きいヘアスタイルに囲まれた顔がボリュームの小さいヘアスタイルの場合より小さく感じるのは、大きさの対比現象によるものである。
- ④ 平面的に描かれたものを立体的に見せる手法の1つに、陰影をつけるという方法がある。

R3 前期

問題2 下図のヘアスタイルのバランスを表しているものは、次のうちどれか。

- ① シンメトリー
- ② アシンメトリー
- ③ アンバランス
- ④ コントラスト



R3 後期

問題3 下図のソバージュヘアに関する文章の（ ）内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

『ロングのソバージュヘアは、（ A ）ウェーブを付けた髪が（ B ）に広がり、（ C ）印象となる。』

- | | A | B | C |
|---|-----|-----|----|
| ① | 大きい | 直線的 | 弱い |
| ② | 大きい | 曲線的 | 強い |
| ③ | 細かい | 曲線的 | 弱い |
| ④ | 細かい | 直線的 | 強い |



R4・前期

問題4 幾何学的錯視に関する次の文章に該当する錯視として、正しいものはどれか。

「ヘアスタイルのボリュームが小さい場合と比較すると、ボリュームの大きいヘアスタイルに囲まれた顔は小さく感じる。」

- ① 分割距離錯視
- ② 枠組み効果
- ③ ポンゾ錯視
- ④ 大きさの対比現象

R4・後期

問題5 ヘアデザインに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 幾何学的錯視は、大きく分類すると、距離・大きさに関する錯視と角度・方向に関する錯視の2つに分けられる。
- ② ドンディスによる形の3つの基本形は、正方形・円・正五角形である。
- ③ 面を構成する要素として、形・大きさ・テクスチャーがある。
- ④ ヘアスタイルにおけるテクスチャーは、ストレートかウェーブもしくはラフな表面の仕上がり感である。

R5・前期

問題6 デザインの比率に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① パルテノン神殿など歴史的な建造物の中に、最も安定した比率とされる黄金比を見ることができる。
- ② 人間のプロポーションでは、身体に対して頭が相対的に大きいと全体的に大人っぽい成熟した印象を与える。
- ③ アンバランスなデザインは、緊張感を生み出す。
- ④ レオナルド・ダ・ヴィンチは、人体のプロポーションのカノン（基準）を描いた。

R5・後期

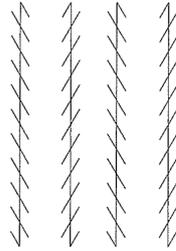
問題7 デザインに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① ドンデイスによる形の3つの基本形は、正方形・円・正三角形である。
- ② ポンゾ錯視は、角度・方向錯視を代表するものである。
- ③ 枠組み効果とは、枠組みによって対象の位置がずれて見える現象である。
- ④ 主観的輪郭線とは、実際には輪郭線が存在しないのに、あたかも輪郭線がそこにあるように見える現象である。

R6・前期

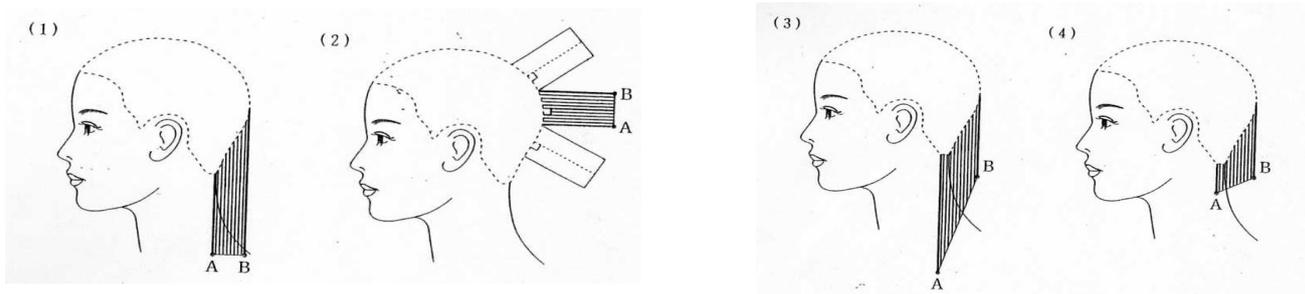
問題8 次のうち、下図に該当する錯視はどれか。

- ① 分割距離錯視
- ② 距離・大きさの錯視
- ③ 角度・方向の錯視
- ④ 大きさの対比現象



H17・春

問題1 下図は、カットラインを表したものである。①～④のうち、グラデーションカットに該当するものはどれか。



H17・夏

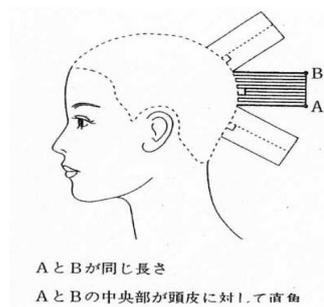
問題2 ヘアカット技術に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ロングストロークカットは、パネルの毛先のみストロークし、軽やかな動きをつくりだす。
- ② トリミングカットは、カットされたラインをさらにカットし、修正して仕上げる。
- ③ スライドカットは、毛先を尖らせたり、軽くしたりする。
- ④ ポインティングカットは、毛の長さを変えずに、毛先だけを薄くする。

H18・春

問題3 右図のヘアカット技術で作られるヘアスタイルは、次のうちどれか。

- ① ワンレングス
- ② グラデーション
- ③ レイヤー
- ④ セイムレングス



H18・夏

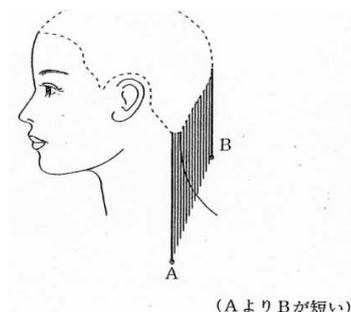
問題4 レザーによるテーパークットに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① エンドテーパークットとは、根元近くからテーパースする。
- ② ノーマルテーパークットとは、毛先から1/3ほどテーパースする。
- ③ ディープテーパークットとは、毛先の部分を1～2cmテーパースする。
- ④ レフトサイドテーパークットとは、毛先から1/2ほどテーパースする。

H19・春

問題5 右図のヘアカット技術で作られるヘアスタイルは、次のうちどれか。

- ① レイヤー
- ② グラデーション
- ③ ワンレングス
- ④ セイムレングス



H19・夏

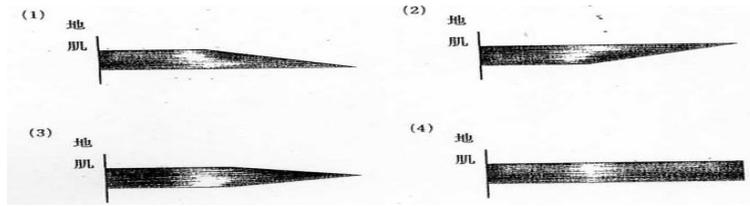
問題6 ディープテーパークットに関するつぎの文章の() 内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「ディープテーパークットは、特に毛量の(A) 場合や毛髪に(B) 動きを持たせるときなどに(C) 近くからテーパースするカット技法である。」

- | | | | |
|---|-----|-----|----|
| | A | B | C |
| ① | 多い | 大きな | 根元 |
| ② | 多い | 小さな | 毛先 |
| ③ | 少ない | 大きな | 根元 |
| ④ | 少ない | 小さな | 毛先 |

H20・夏

問題7 下図のレザーによるボスサイドテーパーカットのテーパー面は、①～④のうちどれか。



H21・春

問題8 ヘアカット技術とその特徴に関する次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

- ① ワンレングスカット・・・パネルを頭皮に対して直角（オンベース）に引き出し、全体をほぼ同じ長さにカットする技法である。
- ② レイヤーカット・・・毛先が不揃いになるよう束感を出すためのカット技法である。
- ③ グラデーションカット・・・ガイドパネルの下部より上部の方が長いもので密な段差をつけるカット技法である。
- ④ セイムレングスカット・・・すべてを同一線上で切るカット技法である。

H21・夏

問題9 セイムレングスカットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 頭髪全体をほぼ同じ長さにする。
- ② パネルを頭皮に対して直角（オンベース）に引き出す。
- ③ ショートスタイルのカットに多く用いられる。
- ④ シルエットは、上部が短く下部に行くほど長くなる。

H22・春

問題10 テーパーカット技法に関する次の技術のうち、正しいものはどれか。

- ① ディープテーパーカットは、毛先から1/3ほどをテーパーするカット技法である。
- ② エンドテーパーカットは、毛先をテーパーするカット技法である。
- ③ ボスサイドテーパーカットは、パネルの外側をテーパーするカット技法である。
- ④ インサイドテーパーカットは、根元近くからテーパーするカット技法である。

H22・夏

問題11 シザーズによるカット技法とその説明に関する次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

- ① セニングカット・・・毛髪を直線でブツきりにする。
- ② スライドカット・・・長さの調節と毛量調節を同時に行う。
- ③ ポインティングカット・・・カッティングされたラインをさらにカットし、修整して仕上げる。
- ④ トリミングカット・・・いたんだ毛髪を取り除く。

H23・春

問題12 カット技法に関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

『（ A ）カットは、（ B ）の異なる毛髪の層を重ね合わせ、（ C ）を調節してスタイルに立体感を与えるカット技法である。』

- | | A | B | C |
|---|---------|-------|-------|
| ① | グラデーション | ボリューム | 長さ |
| ② | レイヤー | 長さ | ボリューム |
| ③ | グラデーション | 長さ | ボリューム |
| ④ | レイヤー | ボリューム | 長さ |

H23・夏

問題13 シザーズによるカット技法に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。

- a ブラントカットは、毛髪を直線でぶつ切りにする技法である。
 - b ストロークカットは、1回ごとにシザーズを開閉させながら動かし、毛髪を削り取っていく技法である。
 - c スライドカットは、カッティングされたラインをさらにカットし、修整して仕上げる技法である。
 - d ポインティングカットは、毛髪の流れを変えずに、毛量を少なくする技法である。
- ①aとb ②bとc ③cとd ④aとd

H24・春

問題14 テーパーカット技法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ディープテーパーカットは、毛先から1/3ほどをテーパーする。
- ② エンドテーパーカットは、毛先をテーパーする。
- ③ ボスサイドテーパーカットは、パネルの外側をテーパーする。
- ④ インサイドテーパーカットは、根元近くからテーパーする。

H24・夏

問題15 テーパーカットに関する次の記述のうち、テーパーする面により分類されるカット技法はどれか。

- ① エンドテーパーカット
- ② ノーマルテーパーカット
- ③ ボスサイドテーパーカット
- ④ ライトサイドテーパーカット

H25・春

問題16 ヘアカットに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① パネルを中央に集めて切った場合、頭の丸みと同じカットラインになる。
- ② パネルを左に集めて切った場合、左に向かって徐々に長いカットラインになる。
- ③ 同じ長さのパネルを中央に集めて切った場合、パネルの幅が広いとカットラインの長さの差が大きくなる。
- ④ 同じ幅のパネルを中央に集めて切った場合、カットするパネルの長さが長いほどカットラインの長さの差が大きくなる。

H26・春

問題18 カット技法に関する次の説明に該当する技法はどれか。

「腕の反復運動により、1回ごとにシザーズを開閉させながら動かして毛髪を削り取るカット技法で、毛髪がテーパーされ、先細りの形になり、毛先に軽さや方向性が生み出されると同時に、毛量の調節が行われる。」

- ① ストロークカット
- ② セニングカット
- ③ ポインティングカット
- ④ スライドカット

H26・夏

問題19 カット技術に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① セイムレングスカットは、毛髪が自然に落ちる位置にパネルをシェーブし、全てを同一線上で切るカット技法である。
- ② ワンレングスカットは、パネルを頭皮に対して直角に引き出し、全体をほぼ同じ長さにするカット技法である。
- ③ グラデーションカットは、パネルをダウンシステムでシェーブし、最も長い毛髪の部分がボリュームの頂点となる。
- ④ レイヤーカットは、頭部の形がそのままヘアスタイルのシルエットとなるのでショートスタイルのカットに用いられる。

H27・春

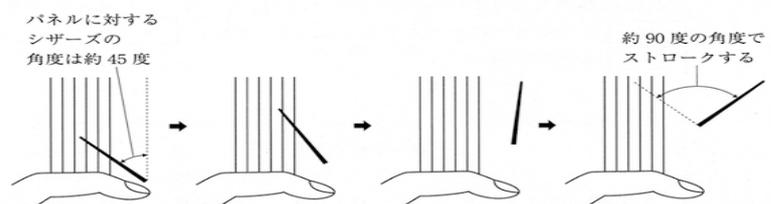
問題20 ヘアカットに関する正しい姿勢に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① カットする対象に対して、腕を軽く曲げたくらいの間隔をおく。
- ② 目線の高さを調節する場合は、背筋を曲げず、膝の屈伸で対応する。
- ③ カットする際、肘の位置をカットラインに合わせる。
- ④ 右から左へ上がるラインを切る場合は、右肘を上げる。

H27・夏

問題21 下図はストロークカットのシザーズの刃先の動きを表したものであるが、この技法に該当するものはどれか。

- ① ショートストロークカット
- ② ミディアムストロークカット
- ③ ロングストロークカット
- ④ アップストロークカット



H28・春

問題22 テーパーカットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① ボスサイドテーパーカットは、パネルの内側と外側の両面をテーパーする。
- ② レフトサイドテーパーカットは、毛先が右に流れやすくなる。
- ③ インサイドテーパーカットは、毛先が内側に入りやすくなる。
- ④ ディープテーパーカットは、毛先から3分の1ほどをテーパーする。

H28・夏

問題23 次のカット技法のうち、レザーカットに適していないものはどれか。

- ① トリミングカット
- ② テーパーカット
- ③ ポインティングカット
- ④ セニングカット

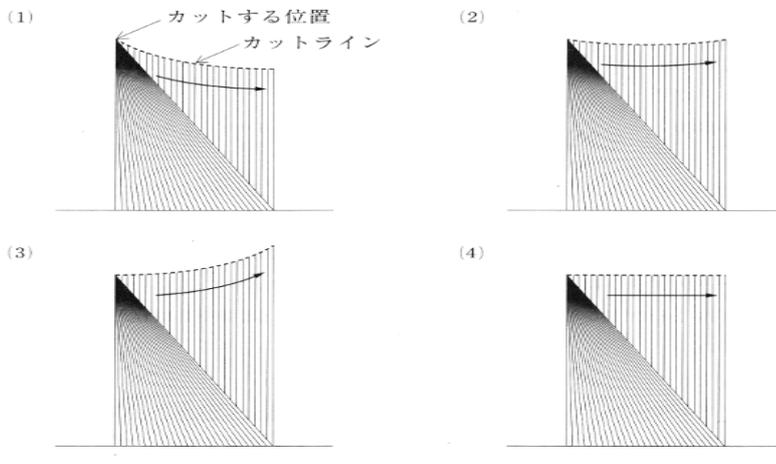
H29・春

問題24 ヘアカットのパネルに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ワンレングスカットは、1つの同じ長さを意味し、基本は水平ラインに切りそろえられたものをいう。
- ② グラデーションカットは、ダウンステムでパネルをシェーブするため、トップショートロングエンドになる。
- ③ レイヤーカットは、オンベースでパネルをシェーブするため、ショートスタイルに多く用いられる。
- ④ セイムレングスカットは、アップステムでパネルをシェーブするため、頭部の形がそのままヘアスタイルのシルエットになる。

H30・春

問題26 毛先を集めてカットする位置とカットラインの関係を表した下図のうち、正しいものはどれか。



H30・後期

問題27 ヘアカットに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ブロッキングの基礎分割線で頭部を前後に2分する線を正中線という。
- ② ブロッキングの基礎分割線で左右の耳の上の生え際を横に結び、頭部を上下に2分する線をイヤーツーイヤースタイルという。
- ③ 作業中に目線の高さを調節する場合は、膝を伸ばして、背筋を曲げて対応するとよい。
- ④ 右から左へ下がるラインを切る場合は、右肘を上げ、カットラインに合わせるよい。

H31・前期

問題28 グラデーションカットに関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a グラデーションの幅の大小は、シェーブするパネルの角度の大小によって決まる。
 - b 上層ほど毛髪が長く、カットラインは水平になる。
 - c 全体をほぼ同じ長さにするので、頭部の形がそのままヘアスタイルのシルエットを形成する。
 - d 下部の層に比べ上部の層ほど毛髪が長く、最も長い毛髪の部分がボリュームの頂点になる。
- ① aとb ② bとc ③ cとd ④ aとd

H31・後期

問題29 カットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① ワンレングスカットは、毛髪をすべて同一線上でできる技法である。
- ② グラデーションカットのグラデーションの幅の大小は、シェーブするパネルの角度の大小によって決まる。
- ③ レイヤーカットは、ボリュームを調整してスタイルに立体感をあたえる技法である。
- ④ セイムレングスカットは、ロングスタイルのカットに多く用いられる。

R2・前期

問題30 ヘアカットに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ワンレングスカットはすべてを同一線上で切り、水平ライン、前下がりライン、後ろ下がりラインがある。
- ② グラデーションカットは長さの異なる毛髪の層を重ね合わせるカット技法で、段カットともよばれている。
- ③ レイヤーカットは上部の層ほど毛髪が長く、スタイルのバリエーションが少ない。
- ④ セイムレングスカットは上層より下層が長く、ウルフカットやサーファーカットが有名である。

問題31 セニングカットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 間引きするように毛量を減らして調整するカット技法である。
- ② 分け目の部分にはセニングし過ぎないようにする。
- ③ 横パネルには直角にシザーズを入れるとよい。
- ④ セニングシザーズでグラデーション状に毛量調整することにより、丸みを出しながら量感を減らすことができる。

R2・後期

問題32 ヘアカットにおけるパネルの角度とシルエットの関係に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① アップステムでシェーブしてカットした場合、トップショートロングエンドとなり、スタイルに立体感を与える。
- ② ダウンステムでシェーブしてカットした場合、シルエットは、骨格に沿った均等なものになる。
- ③ 毛髪をすべて自然に落ちる位置にシェーブしてカットした場合、頭部の形がそのままヘアスタイルのシルエットを形成する。
- ④ オンベースにシェーブしてカットした場合、カットラインは水平となる。

問題33 レザーカットの技法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① テーパーカットは、毛髪を削いで先細りにするカット技法であり、テーパーする深さ・面・方向により技術が分類される。
- ② セニングカットは、間引きすることによって毛量調整を行うカット技法である。
- ③ ディープテーパーカットは、毛先から1/3ほどをテーパーするカット技法である。
- ④ ポインティングカットは、毛先を不揃いに尖らせ、ヘアスタイルに遊びや変化をもたせるカット技法である。

R3・前期

問題34 ヘアカットの姿勢に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 左サイドの前上がりラインを切る場合は、右肘を上げるとよい。
- ② 右から左へ下がるラインを切る場合は、左肘を下げるとよい。
- ③ 目線の高さを調節する場合は、背筋を曲げて対応するとよい。
- ④ 着る対象に対して、握りこぶし1つ分の間隔をおいて立つとよい。

問題35 刃物の材料に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 炭素鋼には鉄が2%含まれている。
- ② ステンレス鋼にはクロムが5%含まれている。
- ③ 炭素鋼はコバルト鋼に比べて加工性がよい。
- ④ 炭素鋼はステンレス鋼に比べてさびに強い。

R3・後期

問題36 次のヘアスタイルのうち、アップステムでパネルをシェーブしてカットしたものはどれか。

- ① ワンレングススタイル
- ② グラデーションスタイル
- ③ レイヤースタイル
- ④ セイムレングススタイル

問題37 レザーカット技法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① エンドテーパークットは、生え際やパート際、毛量が少ない場合に用いられる。
- ② ノーマルテーパークットは、毛先1/3ほどをテーパ―する技法である。
- ③ ディープテーパークットは、根元近くからテーパ―する技法である。
- ④ ポインティングカットは、パネルの内側の面をテーパ―する技法である。

R4・前期

問題38 ヘアカットに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

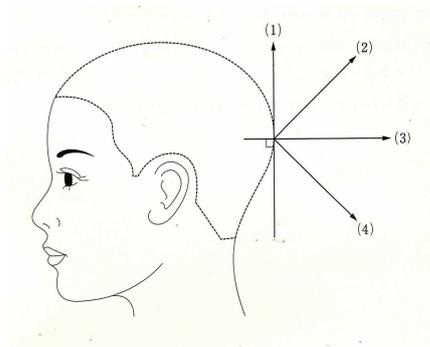
- ① ワンレングスカットは、頭皮に対してパネルを直角に引き出し、全体をほぼ同じ長さに切るカット技法である。
- ② グラデーションカットは、パネルをダウシステムでシェーブした場合、最も長い毛髪の部分がボリュームの頂点となる。
- ③ レイヤーカットは、頭部の形がそのままヘアスタイルのシルエットとなる。
- ④ セイムレングスカットは、毛髪が自然に落ちる位置にパネルをシェーブし、毛髪を同一線上で切るカット技法である。

問題39 セニングカットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① セニングカットとは、毛髪上でシザーズを開閉しながらすべらせることで毛量調整する技法である。
- ② デザインの構成上表面にあたる部分や分け目の部分は、セニングしすぎないようにする。
- ③ レイヤー状に毛量調整すると、フラット感を与えながら量感を減らすことができる。
- ④ グラデーション状に毛量調整すると、丸みを出しながら量感を減らすことができる。

R4・後期

問題40 下図は、パネルと頭皮の角度を表したものである。ダウシステムに該当するものはどれか。



R5・前期

問題41 シザーズによるカット技法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ブラントカットとは、カッティングされたラインを修整する技法である。
- ② ポインティングカットとは、毛髪を直線でぶつ切りにする技法である。
- ③ スライドカットとは、毛先を穂先のような状態にする技法である。
- ④ トリミングカットとは、毛量を減らして調整する技法である。

R5・後期

問題42 刃物の材料に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 鉄に炭素を加えると加工性が低下する。
- ② ステンレス鋼は、炭素鋼に比べてさびに弱い。
- ③ コバルト鋼は、炭素鋼に比べて摩擦に強い。
- ④ ステンレス鋼には、クロムが約3～6%含まれている。

問題43 レザーカット技法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① ディープテーパークットは、根元近くからテーパ―する技法である。
- ② ボスサイドテーパークットは、パネルの外側と内側の両面をテーパ―する技法である。
- ③ ポインティングカットは、パネルの外側をテーパ―する技法である。
- ④ ノーマルテーパークットは、毛先から長さの1/3ほどをテーパ―する技法である。

R6・前期

問題44 カuttingにおけるパネルに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① パネルの面を頭皮面に対して90度に引くことを、オンベースという。
- ② パネルの幅が同じ場合は、パネルの長さが短いほうがカットラインの長さの誤差が小さくなる。
- ③ パネルの長さが同じ場合は、パネルの幅が広いほうがカットラインの長さの誤差が小さくなる。
- ④ セイムレングスカットの場合は、アップシステムでパネルをシェーブする。